

月の使者

会員募集!

日本には、古くから月の文化があります。

太陽の光を受けながら輝く月を愛でながら、鳥や虫の声に耳をすまし、草木や自然を感じ、それらの恵みに感謝を捧げる・・・。

月の文化は私たちに、まわりを感じるという、心を身につける大切な時間なのです。

何もかもが画一的になり、忙しく目先のことに囚われる細切れた時間を過ごすことによって、まわりを感じるがおろそかになる今。

富山元氣プロジェクト実行委員会では、もう一度、街に大切な心と精神の営みを蘇らせるために、「月の使者」を募っています。あなたも「月の使者」になって、自分自身にも、街にも、「生命」と「ところ」を生み出しませんか？

■会員種類 「満月の使者」「新月の使者」

■年会費 お一人 2,000円

■お問い合わせ 富山元氣プロジェクト実行委員会事務局

〒930-0044 富山市中央通り1丁目5-12

T E L 076-407-0888 toyamagenki@healing-rp.com

■会費入金先 富山第一銀行 ニューセンター支店 普 283279

富山元氣プロジェクト実行委員会 代表 成川友仁



自然に対する畏怖と、感謝が続く街。と共に、街全体が息づく時間。今も、手にお供え物を持ち、老若男女問わず、祈りにかけます。月の満ち欠け



～楽しみながら、応援～
あなたも「月の使者」になりませんか？

満月の使者

月と地球と太陽が一直線に並ぶ日。それが「満月」

満月の周期は 29.53 日。この日は、引力が最大になり、大地でさえ 21 センチ浮き上がると言われています。

月と太陽が 180 度の関係になるこの日は、日の入りと

月の出がほぼ同時刻になります。



お肌のターンオーバーの周期や女性の月経周期がこの月の満ち欠けの周期にほぼ一致していることから、古くから、月と人は深い関わりがあるとされてきました。

珊瑚やカニ、ウミガメなどの産卵が見られる満月。

太陽の光をいっぱいを受けて、光輝く満月。

その受容性が、光り輝くちからとなっていきます。

満月の使者とは・・・

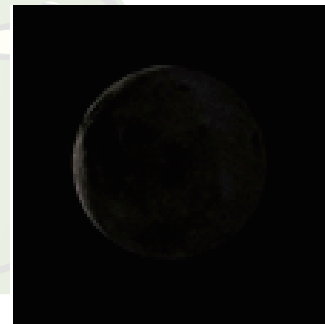
満月をこよなく愛し、多くの人が、いつ満月か、満月の日はどんな日なのかを伝え広め、楽しみながら、喜んで月と人を繋ぐ架け橋になる。

新月の使者

目には見えないけれど、ある。それが「新月」

形や、目に見えるものばかりに囚われがちな私たちはもっと、見えないところも感じることを取り戻すことができれば、環境問題のこと、食の問題のこと、世界のこと、地球のこと、未来のこと、どうしたらいいのかが見えなくなるかも知れない。

新月には、新しいことをスタートするエネルギーや浄化・解毒の作用が高まると言われています。普段、見過ごしてしまいがちなところにも、少し気配りを・・・。



新月の日に伐採された木は、デンプン質が少なく、腐りにくい、カビにくい、狂いにくいといった特性が得られ、色ツヤの良い、丈夫で良質な木材になるとされています。

太陽と寄り添うようにして、動く「新月」
今までを見直し、新しい意識、新しい習慣を。

新月の使者とは・・・

新月をこよなく愛し、多くの人が、いつ新月か、新月の日はどんな日なのかを伝え広め、心静かに過ごす時間や、目に見えるものと見えないものを繋ぐ架け橋になる。